

重点アクションプラン

■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	備考
			平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	
施設整備	下水道	未整備地域の整備											市街化区域の下水道概成
	浄化槽	啓発活動による浄化槽整備の促進											
実行メ ニュー (早期概 成)	共通	低コスト手法による整備の実施											
		整備期間の短縮の実施											

②目標値及び概算事業費等

	全体	流域関連公共下水道		集落排水施設	その他 集合処理 (公共事業) (コミプラ)	浄化槽		その他 (民間設置集中浄化槽)	アクションプラン 実行時の効果	備考
		暫定浄化槽				個人 設置型	市町村 設置型			
整備手法	整備人口(人)	14,430	13,350	1,060	0	0	20	0	0	
	※中段：アクションプランの整備人口数	(4,860)	(3,800)	(1,060)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	※下段：アクションプランの整備人口数(流入人口)	(917)	(917)							
	整備面積(集合処理分)(ha)	276.8	276.8	0.0	0.0	0.0			0.0	
目標値	※下段：アクションプランの整備面積	(86.0)	(86.0)	(0.0)	(0)	(0)			(0)	
	汚水処理人口普及率(%)	97.0%	89.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	2.7%増加
	汚水未処理人口(人)	450	440	0	0	0	10	0	0	1,350人減少
計画区域内人口	14,880	14,850	0	0	0	30	0	0		コスト削減の内容
計画汚水量(m <sup>3</sup> /日)※日平均	4,708	4,708	350	0	0			0		H29-38コスト削減額
計画汚泥量(t/日)※日平均	4.38	4.38	0.33	0.00	0.00			0.00		小型パンプの使用 0.2億円
概算 事業費	流域関連公共下水道建設費(百万円)	2,007	2,007	0	0			0	0	衛生土の使用 2.8億円
	流域下水道建設費(百万円)	1,031	1,031	0	0			0	0	再生材の利用 0.8億円
	計	3,038	3,038	0	0			0	0	合計 3.8億円
	整備人口1人当たりの建設費(千円/人)	644	644	0	0			0	0	中間年度(H33末)の 汚水処理人口普及率
実行メ ニュー	低コスト手法による整備の実施		○							効果
	事業費の増加による整備期間の短縮の実施		○							コスト削減が図れる
	下水道の整備が遅い区域を暫定的に浄化槽補助により整備		○			○				整備期間の10年短縮
										下水道 79.4%
										下水道(暫定浄化槽) 16.2%